

統計数理研究所共同利用委員会(2025 年度第 1 回)議事要旨

日 時 2025 年 6 月 4 日(水)15:00～17:10

場 所 統計数理研究所 2 階 会議室 3(D207)、Zoom 併用開催

出席者 鎌谷委員長、佐藤彰洋副委員長、川畑、久保田、小池、吉羽、中野、相馬、田中、各委員

陪席者 山下所長、川崎副所長、鈴木管理部長、日野統計思考院長、
北村特命 URA、本多主任 URA、佐藤泰司総務企画課長、高木研究推進副課長、
昨間研究推進係長、安部事務補佐員、北田事務補佐員

佐藤泰司総務企画課長から、共同利用委員会規則第 6 条第 1 項に定める定足数に達したため、本委員会を開催する旨報告があった。

議事に先立ち、山下所長より挨拶があり、次いで各委員から自己紹介があった。

また、佐藤泰司総務企画課長から、各委員の名前・所属等について、統計数理研究所発行の刊行物、ホームページなどに掲載・公開する旨説明があり、了承を得た。

議題

1. 共同利用委員会委員長及び副委員長の選出について

佐藤泰司総務企画課長から、資料 1-1 及び資料 1-2 に基づき、本委員会の委員長は本委員会規則第 5 条第 2 項の規定に定めるところにより、委員の互選により選出の手続きを行う旨説明があった。

鎌谷委員から委員長として立候補する旨発言があり、審議の結果、鎌谷委員が委員長に選出された。引き続き、鎌谷委員長から、副委員長の選出について説明後、佐藤彰洋委員に依頼したい旨発言があり、審議の結果、佐藤彰洋委員が選出された。

2. 共同利用委員会(2024 年度第 3 回)議事要旨について

鎌谷委員長から、資料 2 に基づき、統計数理研究所共同利用委員会(2024 年度第 3 回)議事要旨(案)について説明があり、確認の結果、原案の通り承認された。

3. 2025 年度公募型共同利用追加採択課題について

鎌谷委員長から、資料 3-1 2025 年度統計数理研究所公募型共同利用追加採択課題が紹介され、資料 3-2 に基づき、年度途中の追加申請に関しては委員長・副委員長により審査を実施する旨説明があった。

審議事項

1. 統計思考院公募型人材育成事業の審議について

日野統計思考院長から、統計思考院運営委員会の組織変更に伴い、公募型人材育成事業に関する申請審査ならびに経費配分審議等について、共同利用委員会での実施を依頼する旨説明があり、審議の結果承認された。

また、資料 4-1～4-3 に基づき、2025 年度申請の際の評価・審査方針、採否結果について説明があった。

2. 2025 年度統計思考院公募型人材育成事業の経費配分について

日野統計思考院長より、資料 7-1～7-2 に基づいて説明があり、原案の通り承認された。

次年度の人材育成事業公募については、共同利用公募と同時期に変更し、審査期間を合わせるよう検討中との説明があった。

3. 2025 年度公募型共同利用の経費配分について

鎌谷委員長から、資料 5-1～3、資料 6-1～4 について説明の後、原案の通り承認された。経費申請の無い課題について委員から指摘があり、関連して、基礎研究費・特別研究費について意見交換がなされた。

4. 2026 年度重点型研究テーマ設定のプロセスについて

資料 8-1 について鎌谷委員長の概要説明の後、本多主任 URA から資料 8-2 に基づき重点型研究テーマ設定のプロセスおよび今後のスケジュールについて説明があり、承認された。

鎌谷委員長から、委員に対し重点テーマ候補選定への協力依頼があった。

5. 共同利用申請課題の評価方式変更について

鎌谷委員長から、資料 9-1～9-2 に基づき説明があり、一課題あたりの審査者数の削減や評価方式の変更、公募案内や申請書の修正などについて議論が行われた。今回の議論に加え、後日、メール審議などにより改めて委員から意見を伺い、第 2 回委員会において次年度の審査・評価方針および公募案内案を決定することとなった。

6. 2026 年度公募型共同利用の公募について

前項と合わせて議論が行われた。

7. その他

特になし

報告事項

1. 2026 年度新規概算要求について

山下所長から、開会挨拶に続いて、当日配布資料に基づき説明があった。

2. その他

特になし

その他

公募型共同利用に係る今後のスケジュールについて

事務局から、資料 10 に基づき今後のスケジュールについて説明があった。

今後の委員会開催方法について、委員には可能な限り来所いただくという前提のもと、オンラインを併用したハイブリッド方式を継続することとなった。

なお、今回の委員会は、議事次第とは進行スケジュールを変更して実施された。

【次回開催日時】 2025 年 10 月 29 日(水)15 時 00 分